

学部教育の充実



ガラス箱オフィスアワーセンター (Glass Box Office Hour Center:GBC)

文部科学省「大学教育・学生支援推進事業【テーマA】大学教育推進プログラム」に採用された「高度情報処理技術者をめざす学士力の育成」の取り組みの一環として、2010年4月に開設。情報科学部生の StudentAssistant (SA)、教員、よろず相談員 (臨床心理士の資格を持つ職員) が常駐し講義や課題、学生生活について上級生や教員に相談できる空間となっている (3面に関連記事)。

法政大学報

郵便番号 102-8160
東京都千代田区富士見
2丁目17番1号
発行 法政大学
編集 総長室

ポアソナード・梅謙次郎
没後100周年記念事業

記念式典
9月26日13時30分から
(受付30分前から於スカイホール)
記念展示
9月26日から11月14日まで
(於外濠校舎6・7階)

第36号 主な内容

法政大学の理念・目的について (2面)
2010年度入試結果 (4面)
OB訪問 篠宮龍三氏 (5面)
付属校短信 (6面)
体育会の活躍 (8面)

最新情報は

<http://www.hosei.ac.jp/>

巻頭言



総長

増田壽男

法政大学130周年、
ポアソナード・梅謙次郎
没後100周年によせて

本年は1880 (明治13) 年に東京法学校が東京神田駿河台に設立されて130年という記念すべき年であり、また、法政大学の発展に大きく貢献されたポアソナード博士と梅謙次郎博士の没後100周年の年でもある。

ポアソナードは1873 (明治6) 年、日本の法典編纂と法学教育のため、日本政府の招聘を受け、パリ大学教授の職を捨て来日し、1874 (明治7) 年、司法省法学校の教授として迎えられた。ポアソナードは薩埵正邦の要請により1881 (明治14) 年、東京法学校で民法を教えることになり、1894 (明治27) 年まで途中1年の中断があるが12年間教え続けた。1883 (明治16) 年からは東京法学校の教頭も務めることになった。彼は1879 (明治12) 年から民法典の起草を始め、1888 (明治21) 年にほぼ起草を完成する。そしてこれをめぐって有名な民法典論争が起き、ポアソナードの民法は日の目を見ることなく終わるのである。

梅謙次郎は侍医の次男として松江に生まれ、東京外国語学校を卒業し現在の東京大学法学部の教員となり、リヨン大学に留学し博士号を取得した。薩埵正邦の友人で民法典の起草者の一人である、富井正章の説得で和仏法律学校の学監を引き受けることになり、以来20年にわたって和仏法律学校に尽くすことになった。梅は卒業生を対象にしたリカレント教育のための「高等科」や英・独・仏の語学教育のための「隨意科」、職を持つ校外生がテキストで独習する「講習生制度」「聴講生制度」や「優待生制度」など広く一般社会を対象とした教育の多角化を行い、これを基礎に1903 (明治36) 年に専門学校令による財団法人和仏法律学校法政大学への改称がなされることになった。教育者としての仕事とともに、梅は民法、商法の起草をはじめとする立法の仕事、法制局長官、文部省総務長官、韓国政府顧問などの行政の仕事をこなし、韓国法律制度の立案起草のため韓国滞在中に51歳で亡くなったのである。

法政大学ではポアソナード、梅謙次郎没後100周年を記念して、記念式典、シンポジウム、記念展示、記念出版を計画している。また、創立130周年を記念して金丸鉄、伊藤修の生誕の地である大分県での講演会を、地元の後援会が中心になって行う予定である。

本学のアイデンティティである歴史的伝統を、もう一度しっかりと見つめ直す1年にしたいと思う。

法政大学の理念・目的について

本学は「自由と進歩」と地球社会の構築に貢献する

「自由と進歩」と地球社会の構築に貢献する。本学は、1880年に自由民権運動が高揚する時代から、これまでに掲げられてきた大学の理念を継承しつつも、これからの本学の進むべき道として、本年度より、新たに次のようなミッション(中長期的目標)を掲げた。

一 本学の使命は、「自由と進歩」の建学の精神をもつて何事にも絶えず挑戦し、新しい伝統を創造し続けることである。

二 本学の使命は、建学の精神に基づき、激動する21世紀の難局を打開できる「自立的で人間力豊かなリーダーの育成と時代の最先端を行く高度な研究」を行うことである。

三 本学の使命は、教育と研究を社会に還元することを通じて、「持続可能な

教育開発支援機構が始動

本学では2009年11月、学士課程教育の質保証を図ることを目的として、全学的な組織である「教育開発支援機構」(以下「機構」)を発足させた。

機構の機能と目的は、構内に設置された3つのセンター(①市ヶ谷リベラル

することにより、自然、社会、文化の持続可能性が確保される地球社会の実現に貢献することをリーダーシップ

一は、いうまでもなく建学の精神とそれに基づく本学の永遠のスタンスを表明している。

二は、21世紀の難局を打開するために、自由に発想できる自律性やヒューマニティを備えた社会のリーダーの育成と、新たな社会モデルを構築しうる時代の最先端を行く高度な研究を行うことを本学の使命とするものである。

三は、「開かれた大学」として、高度で多様な教育と研究の成果を社会に還元

柱である教養教育に関する共通カリキュラムの開発支援と適切な運営を行うことを目的としている。

こうした教養教育に関する共通カリキュラムや各学部のカリキュラムを担う教員の教育実践をサポートする組織として、従来より活動してきた「FD推進センター」をあらためて機構の中に繰り込み、全学的なFD(ファカルティ・ディベ

また、「学習環境支援センター」では、FD推進セ

さらに進展する大学院改革!

本紙第34号(昨年8月発行)で既報の通り、国立大学の独立行政法人化や専門職大学院の制度化以降、大学院間競争が激化しており、本学でも急ピッチで大学院改革を推進している。

分野別の改革では、人文科学研究科でいち早く改革を具体化。複数研究科を横断する形で設置された国際研究科生命機能学専攻は、本年4月に開設され、それぞれ第1期生を迎えている。この結果、2010年4月現在で本学大学院は14研究科30専攻、1インスティテュート体制となった。

また、「明日の法政を創る」審議会傘下の大学院改革作業部会では、さまざまな改革案の検討を進めた。この改革の一環で今年度から修士・博士後期の両課程で平均20%強の大幅な学費値下げを実施。さらに、研究者養成を強化する目的で、博士後期課程の大学院生に対し「研究助成金(A・B)という2つの経済支援制度を創設し、今秋には募集受付が寄せられている。

人文科学研究科では、国際日本学インスティテュートを含めた研究科専攻間を柔軟に履修できる魅力あるカリキュラム構築を改革の主眼とした。社会、自然の両分野でも改革案を検討中であり、その改革内容に期待が寄せられている。

系「ジェネラリスト」とは、自らの技術を発展させる能力と、その技術が自然環境・社会に与える影響を理解する能力を合わせ持つ人材であり、本学では物理学や

この学科では、新しい価値観を身に付け、さまざまな世界的規模の諸問題の解決に貢献する「理系ジェネラリスト」を養成する。理

本学財政の現状について

1. 2009年度の主な事業

2009年度に本学が行った主な事業等は以下の通りである。①スポーツ健康学部開設、2010年度に

② 貸借対照表(表1)について

2009年度の帰属収入は488億円となり、基本

2009年度の帰属収入は488億円となり、基本

2. 消費収支計算書(表2)

2009年度の消費支出は41,841億円で、前年度

2009年度の消費支出は41,841億円で、前年度

2009年度の消費支出は41,841億円で、前年度

4. 今後の本学の財政のあり方について

私立大学を取り巻く環境は非常に厳しい状況である。18歳人口の減少傾向は歯止めがかりつつあるが、その後は横ばい傾向が

本学では予算・決算の内容をホームページで公開しています。

http://www.hosei.ac.jp/hosei/gaiyo/hokoku/

貸借対照表 (単位:百万円)

Table with 5 columns: 科目, 2009年度末, 2008年度末, 増, 減. Rows include 資産の部 (固定資産, 有形固定資産, 流動資産) and 負債の部 (負債, 長期借入金, 流動負債).

消費収支計算書 (単位:百万円)

Table with 3 columns: 科目, 2010年度予算, 2009年度決算. Rows include 消費収入の部 (学生納付金, 手数料, 補助金) and 消費支出の部 (人件費, 教育研究経費, 管理経費).

表の金額は百万円未満を四捨五入しているため、合計が計算上一致しない場合がある。

多摩キャンパス 新時代へ、新しい取り組み

経済・社会・現代福祉・わたって大学主導で行ってスポーツ健康学部の4学部きたこれらの活動を、21世紀型の大学運営の新たな試みとして、大学主催のスポーツ・文化事業を統合し、地域との協働で実施するものとしてNPO法人「法政クラブ」を設立した。

■路線バス補助

2010年4月よりバス運賃補助を開始した。多摩キャンパスの鉄道各最寄駅(西八王子・めじろ台・相原)から通学で利用する路線バスの運賃について、学生センターが行った学生に対する調査では、多摩通学生の80%以上が交通問題の改善を求めている状況であった。そこで、多摩キャンパスと鉄道各最寄駅との間で、多摩キャンパスが運賃補助し、利用可能な、路線バス会社が発行する本学学生専用回数券および通学定期券に、大学が運賃補助し、通常よりも割安な価格で販売することとなった。

具体的補助金額として、定期券は通常の割引価格から更に23~25%の割引率で販売、また回数券は額面総額5850円のもの1冊につき4200円で販売している。大学ではこの専用定期券・回数券が大きい利用されることを期待している。

■「法政クラブ」設立

法政大学は1984年の多摩キャンパス開設以来、地域に開かれた大学としてスポーツ・文化等の活動を展開してきた。四半世紀に

読売新聞立川支局共催による 連続市民講座を開講

社会学部は読売新聞立川支局との共催による「連続市民講座」を、2010年度中に10回(8・1月を除く毎月1回)開催する。この講座は読売新聞が多摩地域の各大学との提携により5年前から開催しているもので、今年度は「絆(きずな)と縁(えにし)へつなぐ」をテーマとして、言葉・地域・地球・自然」を総合テーマとして社会学部教員による講義を開講する。

4月17日の第1回目は、講師として田中優子教授が登壇し、「縁と連 集団でも個でもないつながりの可能性」と題して講義が行われた。

9月18日には若者のつながりをテーマに開講するほか、その後も環境や都市をキーワードに考えていく。地域の関心は高く、大学と地域とのつながりの場となるよう、今後とも講座の運営に努めていきたい。

現代福祉学部 2学科スタート

現代福祉学部は、2010年度から「福祉コミュニケーション学科」と「臨床心理学科」の2つの学科として新しく出発した。福祉を「住民の生活の質の向上」「ウェルビーイングの実現」を意義に理解し、複合的な福祉学の教育と研究を行い、新しい時代の福祉社会を築きあげようというのがミッションである。各学科とも基礎的なものとして、福祉、地域づくり、臨床心理の3分野を勉強し、その後、専門分野を体系的に学ぶのである。また、「論語読みの論語知らず」になることを避けるために、実社会に触れる、つまり実践も重視している。

情報学 ガラス箱オフィスアワーセンターがオープン

4月から、小金井キャンパス西館1階に情報科学部ガラス箱オフィスアワーセンター(GBC)が正式にオープンした。GBCは、文部科学省「大学教育・学生支援推進事業(テーマA)大学教育推進プログラム」に採用された「高度情報処理技術者を目指す学生力の育成」の取り組みの一環として開設された、学生と教員、上級生と下級生のコミュニケーション機会を増加させるための施設。ガラスの壁面を多用した空間で、教員とS.A.: Student Assistant(学生補助員)、よろず相談員(臨床心理士の資格を持つ職員)が常駐し、学生が講義や課題、学生生活について気軽に相談できる空間となっている。また教員とS.A.が一緒にいる光景や、部屋の外から様子が見え、研究室内に比べて、学生が感じている開放感や、これまでにない1時間限分の利用度は格段に上がった。教員だけでなく、より身近な存在であるS.A.に相談でき、学生同士が勉強のピアサポートが可能なのも大きな利点となっている。GBCのオープン以来、学生と教員、学生同士の距離が近くなったと好評を博している。より活発なGBCの活動を目指し、今後とも取り組んでいきたい。

再開発イメージ図

入場無料・事前申し込み不要。多くの方のご来場をお待ちしています。

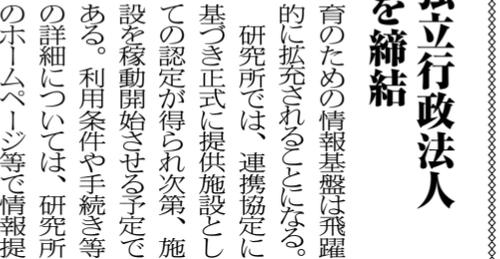
【問い合わせ先】
多摩事務部社会学部事務課
☎042(783)2351
公共交通機関(電車・バス)でご来場ください。
※駐車場利用不可

法政大学(日本統計研究所)と独立行政法人統計センターが、連携協力協定を締結

3月30日、法政大学と独立行政法人統計センターが、連携協力協定を締結した。今後、事務局となる日本統計研究所(森博美所長)では統計センターと連携協力し、データの学術・研究面での利用促進を図っていくとともに、すでに協定を締結しているほかの機関とも連携しながら、学術・研究面での政府統計ミクロデータの利用を通じて、データの活用を通じて、わが国の公的統計の改善や発達、学術研究の発展や振興を図っていく。なお、私立大学との連携協定を結ぶのは本学が初めてとなる。

小金井キャンパス 再開発が進行中

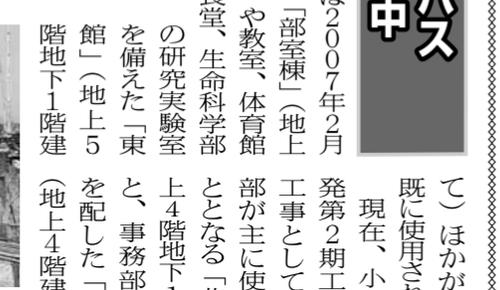
老朽化した小金井キャンパスを約4年かけて二期工事を約2007年2月に着工し、「部室棟」(地上2階建て)や教室、体育館、食堂、生命科学部などの研究実験室を備えた「東館」(地上5階地下1階建て)を配した「管理棟」(地上4階建て)を建設中となっている。この「北館」(管理棟)竣工後の「北館」に、現在の研究実験棟等を解体し、その跡地には中庭の設置を計画している。この「管理棟」は、本学学生を対象としたアイデアコンペを実施し、特選を受賞した学生がアイデアを設計に生かす使用開始予定の建物名称はすべて仮称。



日本統計研究所(森博美所長)と法政大学(左)の代表者が協定を締結した。



第2期工事が進行中。奥にあるのが2008年4月に使用を開始した東館。



研究実験棟(奥左側)、管理棟(奥中央)は2011年以降解体する予定。



再開発イメージ図

多摩キャンパス全体に業務を拡大するために総合棟に移転した。これによって総合棟2階はペDESTリアンデッキ(経済学部と社会学部・現代福祉学部を結ぶ歩道)側から見ると、左から学生相談室、キャリアセンター、障がい学生支援室、そしてポランティアセンターというように学生の利便を考えた配置となった。これらと同じ2階の奥にはL1教室があるが、教室・機器ともに今年度一新された。

施設・設備

施設・設備の整備の面では、経済学部・社会学部の学生ホールが昨秋にリニューアルしたの続き、今年4月に障がい学生支援室が現代福祉学部棟から、

「管理棟」竣工後の「北館」に、現在の研究実験棟等を解体し、その跡地には中庭の設置を計画している。

「管理棟」は、本学学生を対象としたアイデアコンペを実施し、特選を受賞した学生がアイデアを設計に生かす使用開始予定の建物名称はすべて仮称。



第2期工事が進行中。奥にあるのが2008年4月に使用を開始した東館。



研究実験棟(奥左側)、管理棟(奥中央)は2011年以降解体する予定。



再開発イメージ図

2010年度入試結果

2010年度入試においては、現代福祉学部の福祉コミュニケーション学科と臨床心理学科への再編に伴う一般入試T日程およびA方式の新たな実施、ならびに設置2年目のスポーツ健康学部でのセンター試験利用入試(前期・後期)の新規導入などを行った。その結果、志願者総数は前年度と比べて8850人(10.3%)増加し、私大志願者数ランキングでは明治大、早稲田大、日本大に次ぎ第4位となった。18才人口の減少傾向に歯止めはかかったが、好転しない経済状況のもと、受験生の地元志向、安全志向が一層高まり、地方国立大や中規模私立大への顕著な志願動向もわがわられた。また東京・関西の大手私立大21校で日本の私立大総志願者数の半分程度を占めるといった寡占状況

一般入試

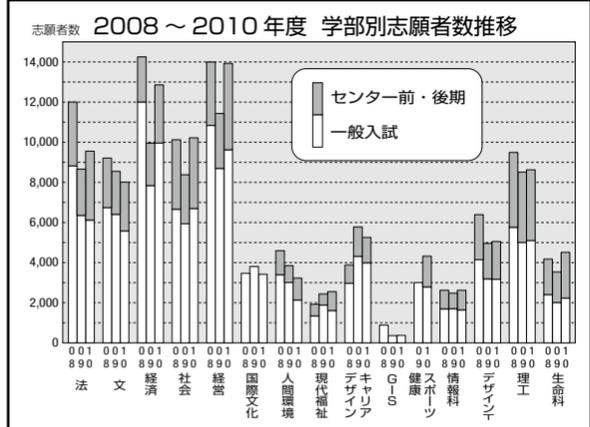
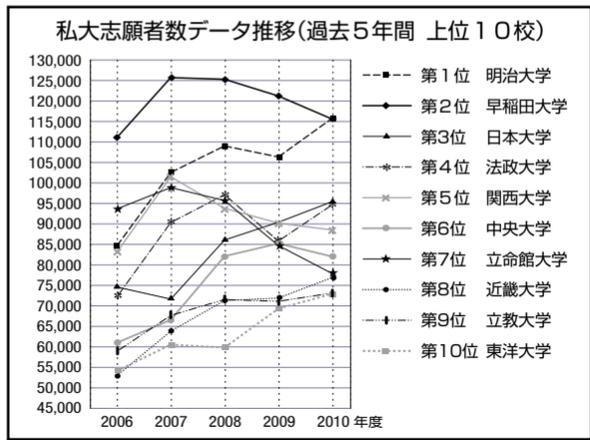
T日程入試は前年度比731人増、A方式入試は23人増とわずかながら増加し、全体では6万4362人であった(前年度比1.5%増)。文系学部全体の志願者は177人減の5万1323人となった。設置2年目のスポーツ健康学部は初年度に引き続き好調を維持し、特にA方式入試では7.6倍という前年の

センター試験利用入試

大学入試センター試験の全国志願者数は55万3368人で昨年度より9387人増となり、そのうち現役生の割合は79.5%で過去最高を更新した。本学の志願者は前・後期併せて7896人(35.4%増)増加し、志願者総数が大幅増加する原動力となった。

次年度入試に向けて

2011年度は理工学部(5番目の学科)である「創生科学科(仮称)」が開設される予定(設置届出済)であり、同学科では21世紀を担う「理系ジュネフリスト」の養成を目指している。また入試改革ではセンター前期の名称をセンターB方式(3~5科目型)に変更し、文学部心理学科を導入するほか、センター後期を廃止することとなった。そして新たにセンターC方式(5教科6科目型)を新設し、法・文・経済・経営・人間環境・キャリアデザイン・デザイン工・情報科学の8学部で導入する。この方式は合格発表日を国立大学前期日程の試験日より前に設定し、入学手続の締め切りを国立大学後期日程の合格発表日より後に設定することにより、国立大学志願者が受験しやすくなることが大きな特徴である。



オープンキャンパス日程

大学で学ぶ内容をよりよく理解した上で志望学部・学科を選んでいただくために各キャンパスや全国各地で受験相談会を実施します。お近くの受験生やご父母にご紹介いただければ幸いです。

多摩キャンパス	
日程	時間
8月7日(土)	11:00~16:00
8月21日(土)	11:00~16:00
9月4日(土)	11:00~16:00

市ヶ谷キャンパス	
日程	時間
8月8日(日)	10:30~16:00
8月22日(日)	10:30~16:00
8月23日(月)	10:30~16:00

小金井キャンパス	
日程	時間
8月11日(水)	11:00~16:00
8月28日(土)	11:00~16:00

※入退場自由。予約不要。

2010年度 出身高校別合格者数 (一般入試合格者8人以上の高校を掲載)

高校名	合格者数	高校名	合格者数	高校名	合格者数	高校名	合格者数	高校名	合格者数	高校名	合格者数	高校名	合格者数	高校名	合格者数		
北海道	21	江戸川学園取手	28	伊奈学園総合	36	千葉南	15	三田	25	聖徳学園	11	森村学園高等部	16	甲府第一	10		
札幌東	17	土浦南	27	獨協埼玉	36	麗澤	15	江北	25	サレジオ学院	15	サレジオ学院	15	駿台甲府	10		
札幌旭丘	18	下妻第一	23	熊谷西	32	国府台	13	日野台	25	鶴見	14	甲府南	9	甲府南	11		
札幌南	17	茨城キリスト教学園	22	狭山ヶ丘	35	津田沼	13	芝	25	横須賀大津	14	長野県	14	川谷北	10		
帯広柏葉	17	北海道第一	21	城西大学付属川越	32	日出学園	13	渋谷教育学園渋谷	25	清泉女学院	10	長野県	14	岡崎	10		
函館中部	15	緑岡	20	浦和(県立)	30	市原中央	13	国際	24	清泉学園藤沢	10	藤沢	13	横須賀	9		
釧路湖陵	15	水城	20	松山	30	聖徳大学附属女子	13	淑徳巣鴨	24	水取沢	10	水取沢	13	横須賀	9		
大塚	14	下館第一	18	春日部東	26	流通経済大学付属柏	12	東京立大学附属	23	浅野	9	浅野	13	聖徳	9		
札幌第一	14	武南	18	東大和南	26	晩星国際	11	足立学園	23	横須賀学院	9	横須賀学院	9	校台	9		
札幌日本大学	11	水戸第二	15	城北埼玉	25	君津	24	日本大学第三	23	橋	12	伊那北	12	新川	9		
札幌北	10	水戸桜ノ牧	15	熊谷女子	24	東京学館	10	帝京大学	23	玉川学園中等教育	12	長野日本大学	23	名城大学附属	8		
札幌開成	10	常総学院	15	越ヶ谷	23	東京学館浦安	10	文京	22	豊南	9	長野(県立)	12	三重県	21		
立命館慶祥	10	清真学園	13	和光国際	22	国分	9	東京電機大学	22	明法	9	飯本	17	桑名	10		
札幌手稲	9	茗溪学園	11	坂戸	19	銚子(市立)(旧:銚子西)	9	淑徳	22	お茶の水女子大学附属	8	厚木東	11	四日市	10		
旭川東	9	藤代	9	所沢	18	横見川	8	鷗友学園女子	21	雲谷	8	大和西	14	川越	9		
北広島	9	東洋大学附属牛久	8	川越南	18	東金	8	成立学園	20	調布南	8	横須賀総合	11	佐久長聖	9		
クラーク記念国際	8	栃木県	22	東京農業大学第三	18	西武台千葉	8	杉並学院	20	翔陽	8	フェリス学院	11	須賀	8		
旭川北	8	宇都宮女子	22	聖望学園	15	東京都	8	大妻多摩	20	東久留米総合	8	横浜共立学園	11	上田染谷丘	12		
青森県	27	宇都宮	20	大宮北	14	錦城	87	墨田川	19	桐朋女子	8	桐朋女子	11	松本鶴ヶ崎	12		
青森南	12	宇都宮東	18	浦和北	12	大泉	70	麻布	19	京北	8	横浜	11	松商学園	12		
弘前	12	宇都宮	17	越谷南	11	新宿	63	海城	62	佼成学園女子	8	湘南工科大学附属	11	清教学園	9		
八戸	10	石橋	15	西武台	11	富士見	63	江戸川女子	19	東亜学園	8	日本大学藤沢	11	清正社	10		
岩手県	18	栃木女子	12	本庄	10	小山台	56	国際基督教大学	19	多摩大学附属聖ヶ丘	8	公文国際学園高等部	11	関西大倉	8		
盛岡第三	10	作新学院	9	朝霞	10	南多摩	55	小金井北	18	神奈川県	97	港北	10	山梨県	8		
盛岡第四	11	宇都宮短期大学附属	8	武蔵野北	10	東洋	52	東洋	55	桐蔭学園	18	金井	10	岡山朝日	16		
宮城県	32	白鴎大学足利	8	浦和美学院	10	国分寺	50	跡見学園	49	桐光学園	18	百合丘	10	岡山朝日	16		
仙台第一	23	群馬県	48	浦和学院	10	富士	59	桜丘	62	山手学院	18	藤沢西	10	加納	20		
宮城第一	23	太田	48	昌平	9	三鷹	49	品川女子学院高等部	18	小田原	58	西湘	58	岐阜県	22		
仙台第二	21	高崎	43	秩父	8	順天	48	東京都市大学付属	18	川和	18	東	10	多治見北	8		
仙台第三	13	前橋(県立)	43	浦和南	8	東京農業大学第一	46	十文字	17	神奈川大学附属	45	関東学院六浦	10	鶴ヶ丘	11		
泉館山	14	流川	29	埼玉栄	8	拓殖大学第一	45	東京学芸大学附属	18	養秀	47	カリタス女子	10	鶴ヶ丘	11		
古川学園	11	前橋女子	23	花咲徳栄	8	東京成徳大学	44	井草	17	希望ヶ丘	43	戸塚	9	岐阜北	8		
仙台育英学園	10	太田女子	23	千葉県	43	国立	43	三輪学園	17	厚木	43	弥栄	9	静岡県	10		
東北学院	10	高崎女子	17	専修大学松戸	94	日本大学第二	43	普通士学園	17	海老名	42	荏田	8	静岡東	33		
第二女子	8	桐生	15	船橋東	72	八王子	73	共栄学園	42	鎌倉	41	相洋	8	静岡東	31		
仙台南	8	東京農業大学第二	15	戸山	17	城東	42	田園調布学園高等部	17	湘南	40	新潟県	40	藤枝東	29		
宮城野	8	中央中等教育	14	水更津	66	71	城東	16	東京工業大学附属科学技術	16	横須賀(県立)	39	新潟南	39	磐田南	29	
秋田県	26	前橋南	12	千葉東	42	61	国學院	16	平塚江南	16	平塚江南	39	長岡	29	葦田	11	
秋田	26	樹徳	12	千葉(市立)	62	武蔵(都立)	62	豊多摩	16	光陵	36	新潟	20	静岡	28	高知県	24
秋田南	14	桐生女子	10	市川	60	桜美林	41	高輪	16	返子開成	38	新潟明訓	16	浜松北	24	高知県	18
能代	12	沼田	9	日本大学習志野	60	成城	40	獨協	16	市ヶ尾	32	柏崎	32	掛川西	22	福岡県	22
大館鳳鳴	9	富岡	9	駒場	59	駒場	39	安田学園	16	相模原(県立)	31	高田	31	浜松南	24	福岡大学附属大濠	24
本荘	9	高崎経済大学附属	9	幕張総合	59	多摩大学目黒	16	多摩	16	多摩	32	三条	12	清水東	21	修猷館	16
山形県	20	館林	8	柏(県立)	56	調布北	38	成蹊	16	座間	31	国際情報	12	浜松市立	19	西南学院	15
山形東	13	伊勢崎(県立)	8	東葛飾	58	町田	38	筑波大学附属	15	桜丘	31	新潟第一	10	浜松西	20	筑紫丘	12
山形南	12	埼玉県	96	昭和专业秀英	48	大妻	37	明治学院	15	相模大野	30	東京学館新潟	10	浜松日体	17	城南	12
山形西	13	開智	84	世田谷学園	49	早稲田	37	早稲田	15	横濱隼人	31	新発田	9	富士東	18	東福岡	12
日本大学山形	11	川越東	84	船橋(県立)	47	竹早	36	豊島学院	15	横浜緑ヶ丘	28	長岡大手	17	加藤学園暁秀	14	福岡	10
福島県	32	春日部	73	菜園台	45	城北(私立)	45	神代	15	南	28	糸魚川	9	浜松学芸	14	小倉	9
福島(県立)	27	所沢北	68	匠達	40	北多摩	40	西	14	鎌倉女学院	28	村上	8	富士	13	春日	8
磐城	25	西武学園文理	63	長生	37	青稜	34	実践女子学園	14	横浜翠嵐	27	富山県	27	静岡市立	13	佐賀県	11
安積	21	熊谷	61	八千代	30	本郷	37	京華	14	鎌倉学園	27	富山中部	12	日本大学三島	13	東明館	11
白河	17	川越女子	60	鎌ヶ谷	36	青山	33	佼成学園	14	茅ヶ崎北陵	26	富山	11	三島北	12	熊本県	12
安積黎明	11	越谷北	60	東邦大学付属東邦	36	小石川	33	明治学院東村山	14	大和	26	魚津	8	静岡学園	10	熊本	12
橘	11	大宮開成	58	芝浦工業大学柏	35	山崎学園	32	頌栄女子学院	13	金沢	25	高岡	8	下田	10		
茨	10	栄東	55	攻玉社	32	攻玉社	32	東洋英和大学附属	13	洗足学園	25	呉羽	8	藤枝明誠	9		
日本大学東北	11	春日部共栄	55	佐原	32	吉祥女子	32	駒込	13	柏陽	24	石川県	24	星陵	8		
福島東	9	清瀬	51	八千代松陵	32	北園	31	朋徳学院	13	横濱平沼	22	金沢東丘	10	愛知県	30		
福島成蹊	9	川越	51	成東	31	清瀬	31	実践学園	12	麻浦台	22	金沢二水	10	名古屋市	21		
いわき光洋	8	星野	51	千葉西	31	女子学院	31	女子学院	13	平塚学園	22	金沢桜丘	9	千種	20		
茨城第一	53	大宮	45	国府台女子学院	28	小松川	30	晃華学園	12	新城	21	星陵	9	千種	20		
竜ヶ崎第一	43	浦和(市立)	43	千葉日本大学第一	28	八王子東	28	光塩女子学院高等科	12	湘南学園	20	小松	9	東海	17		
土浦第一	38	浦和西	40	立川	27	立川	27	果鴨	12	松陽	19	七尾	8	昭和	16		
水戸第一	38	本庄第一	40	小金	23	共立女子	28	上野	11	大磯	19	福井県	8	刈谷	17		
竹園	35	不動岡	38	昭和	22	昭和	22	東洋女子学院	11	生田	18	北陸	8	春日井	16		
土浦日本大学	33	本庄東	38	成田国際	20	桐朋	27	東京女学院	11	追浜	18	山梨県	16	向陽	16		
日立第一	31	志学館高等部	20	白鷗	20	白鷗	20	大妻中野	11	神奈川総合	22	都留	22	滝	16		
日立第一	31	浦和第一女子	37	千葉敬愛	19	千葉敬愛	19	日本大学鶴ヶ丘	11	横濱栄	17	甲府西	17	明和	14		
牛久米栄進	28	川口北	37	千葉英和	16	日比谷	25	芝浦工業大学	11	関東学院	16	吉田	14	豊橋東	13		

高校別合格者数8人以上に該当しない地域

滋賀 兵庫 奈良
和歌山 徳島 鳥取
島根 大分 長崎
宮崎 鹿児島 沖縄
以上12県

日問 日訪

音も光もなく、重力も感じない 水深100メートル超の世界へ

息を大きく吸うと、海中 海中深く潜っていくスポーツに垂らしたロープの横を、ツがあることを知り、衝撃

「このフリーダイビング 一気に傾倒していきました 小金井キャンパスの近く に、ダイビングショップを

「この記録は、当時の世 界歴代8位の記録でもあり、世界の頂点がようやく

「『実はずっと潜っている時の記 憶はほとんどありません。 考えが浮かんでいなくなる

「海は物理的につながら ているだけでなく、人の気 持ちをつなぐ役割も果たし

「就職状況について 2010年3月卒業生の 軒並み採用計画を抑制した

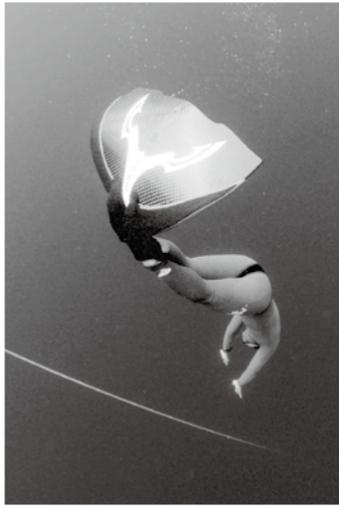
「卒業生の進路状況について 卒業生の多い企業 内定者の多い企業

「卒業生の進路状況について 卒業生の多い企業 内定者の多い企業



フリーダイバー 篠宮龍三氏

Profile
しのみや・りゅうぞう
1976年、埼玉県生まれ。1999年3月、工学部機械工学科卒業。水環境を整備する企業に就職し、会社員としてフリーダイビングを続けながら、2003年に当時の日本記録76mを樹立。2004年にプロに転向し、次々と日本記録やアジア記録を塗り替えていく。現在の自己ベストは今年4月にバハマで記録した115m。これは世界歴代5位、今年の世界ランキング4位の好記録だ。フリーダイビングの魅力と共に、海の大切さや仲間とのコミュニケーションの大切さを語る「One Ocean～海は一つ」をメッセージとしたプロジェクトも推進している。



山岸豊

主要企業への内定者推移 (2007年度～2009年度)

Table with columns for Company Name, 2009年度, 2008年度, 2007年度. Lists various companies like大成建設, 三菱UFJ信託銀行, etc.

2010年3月 卒業生の進路状況について

就職状況について
2010年3月卒業生のうち、96.2%にあたる6484人より進路報告があった。内訳は就職者4670人(うち在職者123人)(72.0%)、進学者644人(9.9%)、その他1170人(18.0%)である。就職希望者に対する就職決定率は96.5%で、昨年度より1.8ポイント減少したが、まずまず好調な就職内定状況となった。

中高

1月の全校をあげて取り組むことを得ながら運営していくよう努めています。ささやかな取り組みではありませんが、生徒会執行部と近隣住民との懇談会を行い、地域の方々も招待した「ベイラーピアノコンサート」を法政大学の協力を得て本校で開催しました。

中高では事件の重大性を再認識し、同様の出来事を二度と起こしてはならないという危機感をもって教育づくりにあたっています。

当該学年生徒のケアに努めるとともに、安全で安心して通わせられる学校へと、

二中高

2008年度より、現在、2010年度高校1年生から導入される国語基礎力確認テストに向けてさらなる教科指導の強化と実践を行っている。

中高6力年を見通したカリキュラムの見直しを行い、とりわけ高校3年次では進路要求別にクラスを分け、文系理系それぞれにおける教科教育の強化を図っている。法政大学推薦基準に關しては、英語外部試験に對し、95%ほどまでが基準に到達するなど、成果が現れている。

信 短 校 属 付

女子高

4月に257人の新入生を迎えて、新年度がスタートした。新しい出来事としては、今年度から新たに「アドバンスコース」が導入された。1年生では基礎的な科目を広く学習して自分の個性や適性を判断し、2年生からアドバンスコース(文系・理系)と総合コース(文系)に分かれる。アドバンスコースでは、法政大学の内部推薦はもとより、国公立をはじめとした他大学受験をも視野に入れ、高学力生徒の一層のレベルアップを目指している。

また、従来1年生の5月に行われていた校外合宿を、今年度より新たにオリエンテーション合宿と位置付け直し、入学式翌々日の4月8日から3日間、静岡県掛川市の「ヤマハリゾートつま恋」で実施した。ここでは学校生活における各種ガイダンスや、生徒会総務(執行部)が作成したDVDを用いたの生徒会活動の紹介、クラブ紹介、生徒による自主的な自治活動の意義や仕組みを理解したうえで、クラス委員の選挙などが、さまざまなレクリエーションや懇親を交えて行われた。

5月の連休明けには生徒総会が開かれた。今年度の活動方針が採択された。また、3年生には恒例の現代

法政高校2年修学旅行(北海道エリア)における教員の暴力事件について

付属校担当理事 榎本勝己

すでに各種メディアを通して、総長から直接の訴えが報道されたように、1かありました。

この事件にかかわった2人の教諭については、学校の修学旅行(北海道エリア)において、引率教員による生徒への指導範囲をこえた暴力行為が行われ、生徒への負傷および心的障害を与えたとする事件が起りました。生徒、保護者の皆さまのみならず、この事件報道を見聞された皆さまに、大変なご心配と迷惑をおかけしたことをあらためてお詫びいたします。

事件後、直ちに増田壽男総長を本部長として対策本部を立ち上げ、担当常務理事、付属校担当理事、当該校教職員が一体となって、生徒・保護者への謝罪・補償やマスコミへの真摯な対応などを行う一方、何よりも解決能力を組織的に発揮するよう中高教員組織に對

通信教育部、変革のとき

通信教育部は、働きながら就学を志望する者や通学の困難な者に対し、高等教育の門戸を開放する目的で誕生し、時代の変遷とともに、現在では「生涯学習の担い手」という役割も付加されている。また、技術革新やライフスタイルの多様化により、運営方法も変革の必要に迫られている。

08年度からはWebを利用しオンデマンド配信するメディア授業の充実化を進めている。加えて、今年度より新しい取り組みも始めた。その一つとして土曜日のみを利用した週末スクリーニングを実施した。さらにはこの講義を市ヶ谷キャンパスから、遠隔設備のある大阪会場に配信し、双方の必要に迫られている。

この他にも、学習意欲向上のための環境づくりにも取り組んでいる。

通信教育部は自己変革を図るための環境づくりにも取り組んでいる。

卒業生にかかわる 個人情報利用目的

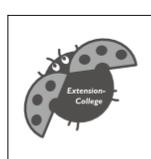
本学は、教育機関として、多くの個人情報を取り扱っており、個人情報保護法(2005年4月全面施行)以前から、その重要性にかんがみ、大学が独自に定めた「個人情報保護規程」などの学内規程の下で保護・管理の徹底を図ってきた。また2005年4月には「法政大学プライバシーポリシー」を策定した。今後とも学内体制や規程の運用については、法令改正、社会情勢の変化、監査結果などに応じて継続的に改善し、本学ホームページや広報誌・紙で順次掲載していく。

この「法政大学報」を発送させていただいている卒業生の個人情報についても厳格な取り扱いを行う一方、卒業後も本学と卒業生との関係を緊密にし、卒業生相互の親睦を図るために活用している。また、業務委託などで外部に情報処理を委託する場合や、卒業生

多彩な講座を展開する エクステンション・カレッジ

エクステンション・カレッジでは市ヶ谷キャンパスを中心に文化・教養、資格(法律系・会計系・IT系・福祉系ほか)、語学など多彩な講座を展開している(多摩キャンパスでも一部講座を展開)。特に語学力養成講座は今年度全面的にリニューアルを行い、受講者の満足度も高まっています。

https://www.hosei.org/03(3264)6098



同カレッジでは、てんとく虫をモチーフとした『エクステンとう』(写真)をマスコミキャラクターに生かすべく、紙で順次掲載していく。

この「法政大学報」を発送させていただいている卒業生の個人情報についても厳格な取り扱いを行う一方、卒業後も本学と卒業生との関係を緊密にし、卒業生相互の親睦を図るために活用している。また、業務委託などで外部に情報処理を委託する場合や、卒業生

情報公開制度、内部通報制度を整備

本学は、「学校法人法政大学情報公開規程」を制定し、2009年12月1日より同規程に基づき、大学が保有する情報(法人文書)を積極的に公開している。

また、「学校法人法政大学内部通報者の保護等に関する規程」を制定し、2010年4月1日より「内部通報制度」を開始した。学内および学外に「通報受付窓口」を設置するなど体制を整備している。

- ① 大学からの広報誌・紙の送付および大学の催し物などを案内するため。
 - ② 大学や子会社から講座の紹介などのDMを発送するため。
 - ③ 卒業生データベースを管理し、統計データなどを作成するため。
 - ④ 図書館利用資格の確認および連絡などのため。
 - ⑤ 卒業後のネットワークコミュニケーションサービス利用資格の確認および利用者サービス実施のため。
 - ⑥ 募金依頼関連書類の送付のため。
 - ⑦ 法政大学CAMPUSカードのPRおよび会員サービス実施のため。
 - ⑧ 卒業生組織(本学公認団体に限る)からの開示請求に応えるため。
 - ⑨ 後援会組織からの開示請求に応えるため。
 - ⑩ 卒業生(個人)からの開示請求に応えるため(ただし理由が妥当なものに限る)。
 - ⑪ 就職関係情報の管理のため。
 - ⑫ 選挙において立候補者(予定者含む)の卒業確認が企業などからあった場合。
 - ⑬ 官公庁からの申請により開示を必要とする場合。
 - ⑭ 本学が発行する広報誌・紙に著名卒業生(出身者を含む)を掲載するため(政界、法曹界、官界、文芸界、
- 【お問い合わせ】
本学の個人情報の取り扱いに関するお問い合わせは、法政大学総務部オレンシネット校友課までご連絡ください。
03(3264)9952 / 平日9時~17時まで

法政オレンジCAMPUSカード、 デザインを新たに卒業生会員を 募集します!

「法政オレンジCAMPUSカード」は、本学の卒業生・在学生・父母・教職員など大学関係者専用のオレンジ・クレジットカードです。

多くの会員の皆さまに長くご利用いただきたく、誠にありがとうございました。誠に勝手ながら、2010年秋ごろをめどに新デザインのカードにリニューアルする予定です。未加入の皆さまも、これを機にご加入を検討いただければ幸いです。



「法政オレンジCAMPUSカード」を皆さまにお持ちいただき、ご利用いただくことにより、カード会社から大学にご利用額に応じた「還元金」が支払われます。本学では、この還元金を奨学金の充実に役立てています。

またご利用いただく皆さまには、カードの利用額に応じてのポイント付与のほかに、本学エクステンションカレッジ講座を特別料金で受講、全国協力店での優待、東京六大学野球の観戦チケットプレゼント(抽選)など、独自のサービスも用意してまいります。

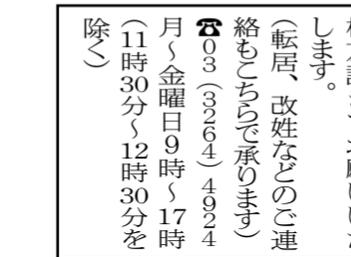
「法政オレンジCAMPUSカード」を皆さまにお持ちいただき、ご利用いただくことにより、カード会社から大学にご利用額に応じた「還元金」が支払われます。本学では、この還元金を奨学金の充実に役立てています。



2010法政フェア 開催決定

今年9月26日(日)に市ヶ谷キャンパスで卒業生・ご家族の皆さまを対象に、これまで法政フェアは広島、札幌、福岡、東京、新潟、仙台、長崎の各都市で開催してきましたが、今年は再び東京で開催します。

このイベントの対象となるのは、大学報をお届けし



今年9月26日(日)に市ヶ谷キャンパスで卒業生・ご家族の皆さまを対象に、これまで法政フェアは広島、札幌、福岡、東京、新潟、仙台、長崎の各都市で開催してきましたが、今年は再び東京で開催します。

また、これらのイベントにご参加いただいた皆さまには、一般に販売していない法政大学オリジナルグッズをプレゼントさせていただきます。重宝なグッズをお待ちください。



梅 謙次郎

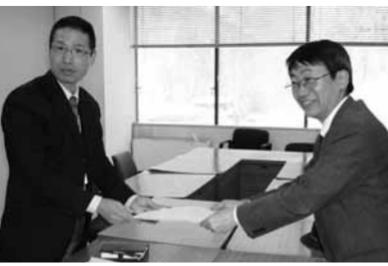


ボアソナード

法政オレンジCAMPUSカードや、法政フェアについてのお問い合わせは、オレンジネット校友課までお願いいたします。

(転居、改姓などのご連絡もこちらで承ります)
☎03(3264)4924
月～金曜日9時～17時
(11時30分～12時30分を除く)

伸光法学部教授(学生センター長)のセミが現地調査や雪かきボランティアなどに携わったことが以後の交流の契機となり、その後同年9月には本学ボランティアセンターが、夕張市内で「夕張まちづくりボランティアツアー」を実施。学生38人が参加し、夕張市内の公園整備や資料整理をサポート。さらには、ゆうばり再生市民会議の住民アン



2009年2月に、宮崎の職員を客員教員として受け入れ、大学において客員教員が工学研究科の学生の研究指導にあたる一方、工学研究科に在籍する学生がJAXA内で研究指導を受けられるもの。

従来、大学の指導教授の指導のもと、大学院工学研究科に在籍する学生がJAXA内で研究活動を行っており、今回、協定を締結することにより正式な形でJAXA内での研究活動を行うこととなる。



富士山清掃ボランティアツアーを開催

5月23日、ボランティアセンターの主催で、富士山の清掃ボランティアツアーを実施した。富士山クラブ

これは、大学がJAXAの職員を客員教員として受け入れ、大学において客員教員が工学研究科の学生の研究指導にあたる一方、工学研究科に在籍する学生がJAXA内で研究指導を受けられるもの。

雨天に重なる中、参加した学生らは「今とはまったく違う、30年以上も前の

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

3月12日、日本学士院から、優れた研究や著作を顕彰する2010年度の日本学士院賞が発表され、本学の表章(おもて・あきら)名誉教授が選ばれた。

学士院賞は1910年に創設され、今年がちょうど100回目の受賞となった。表章名誉教授は日本中世文学が専門で、主に能楽史の研究に力を注いできた。能楽が祈りの舞中心であった初期段階から、人々が喜ぶ演劇的なものへと変化した過程を資料の綿密な分析によって解明するといった研究が高く評価されている。今回の受賞となった。なお、表章名誉教授は、学士院賞のほか恩賜賞もあわせて受賞した。恩賜賞は文学が専門で、主に能楽史の研究に力を注いできた。能楽が祈りの舞中心であった初期段階から、人々が喜ぶ演劇的なものへと変化した過程を資料の綿密な分析によって解明するといった研究が高く評価されている。

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

工学部の中野久松教授が、2010年度の文部科学大臣表彰科学技術賞を4月13日に受賞した。

この賞は、科学技術に関する研究開発、理解増進などにおいて顕著な成果を収めた研究者などに文部科学

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

3月12日、日本学士院から、優れた研究や著作を顕彰する2010年度の日本学士院賞が発表され、本学の表章(おもて・あきら)名誉教授が選ばれた。

学士院賞は1910年に創設され、今年がちょうど100回目の受賞となった。表章名誉教授は日本中世文学が専門で、主に能楽史の研究に力を注いできた。能楽が祈りの舞中心であった初期段階から、人々が喜ぶ演劇的なものへと変化した過程を資料の綿密な分析によって解明するといった研究が高く評価されている。今回の受賞となった。なお、表章名誉教授は、学士院賞のほか恩賜賞もあわせて受賞した。恩賜賞は文学が専門で、主に能楽史の研究に力を注いできた。能楽が祈りの舞中心であった初期段階から、人々が喜ぶ演劇的なものへと変化した過程を資料の綿密な分析によって解明するといった研究が高く評価されている。

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

2009年度の地域社会学会賞が発表され、西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞した。

西城戸准教授の著作は2008年11月に出版した「抗いの条件―社会運動の文化的アプローチ―」(人文書院刊)、森久さんは「地域政治における空間の刷新と存続―福山市・瀬の浦―と政治のモノクローラ―」(社会学評論第234号)という主題の論文。

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

3月12日、日本学士院から、優れた研究や著作を顕彰する2010年度の日本学士院賞が発表され、本学の表章(おもて・あきら)名誉教授が選ばれた。

学士院賞は1910年に創設され、今年がちょうど100回目の受賞となった。表章名誉教授は日本中世文学が専門で、主に能楽史の研究に力を注いできた。能楽が祈りの舞中心であった初期段階から、人々が喜ぶ演劇的なものへと変化した過程を資料の綿密な分析によって解明するといった研究が高く評価されている。今回の受賞となった。なお、表章名誉教授は、学士院賞のほか恩賜賞もあわせて受賞した。恩賜賞は文学が専門で、主に能楽史の研究に力を注いできた。能楽が祈りの舞中心であった初期段階から、人々が喜ぶ演劇的なものへと変化した過程を資料の綿密な分析によって解明するといった研究が高く評価されている。

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

工学部の中野久松教授が、2010年度の文部科学大臣表彰科学技術賞を4月13日に受賞した。

この賞は、科学技術に関する研究開発、理解増進などにおいて顕著な成果を収めた研究者などに文部科学

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

3月12日、日本学士院から、優れた研究や著作を顕彰する2010年度の日本学士院賞が発表され、本学の表章(おもて・あきら)名誉教授が選ばれた。

学士院賞は1910年に創設され、今年がちょうど100回目の受賞となった。表章名誉教授は日本中世文学が専門で、主に能楽史の研究に力を注いできた。能楽が祈りの舞中心であった初期段階から、人々が喜ぶ演劇的なものへと変化した過程を資料の綿密な分析によって解明するといった研究が高く評価されている。今回の受賞となった。なお、表章名誉教授は、学士院賞のほか恩賜賞もあわせて受賞した。恩賜賞は文学が専門で、主に能楽史の研究に力を注いできた。能楽が祈りの舞中心であった初期段階から、人々が喜ぶ演劇的なものへと変化した過程を資料の綿密な分析によって解明するといった研究が高く評価されている。

ニューズフラッシュ

2010年春

夕張市と学生センターが
協定を締結

北海道夕張市(藤倉肇市長)と本学の学生センターは、2月19日に夕張市役所で「協力に関する協定」の調印を行った。これは、教育研究活動やボランティア活動を通じて、市と大学が一層の協力や相互連携を図りながら、財政再建下における夕張市の豊かなまちづくりや地域社会の発展、教育研究の向上を推進していくことを目的とした。

宇宙航空研究開発機構(JAXA)と連携大学院に関する協定を締結

本学と独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は連携大学院方式による協力を進め、協定を締結した。

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

3月12日、日本学士院から、優れた研究や著作を顕彰する2010年度の日本学士院賞が発表され、本学の表章(おもて・あきら)名誉教授が選ばれた。

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

3月18日、日本芸術院から、優れた芸術作品の創作や、芸術の進歩に貢献した個人に贈られる日本芸術院賞が発表され、本学の粟津則雄名誉教授が選ばれた。

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

2009年度の地域社会学会賞が発表され、西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞した。

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

工学部の中野久松教授が、2010年度の文部科学大臣表彰科学技術賞を4月13日に受賞した。

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

3月12日、日本学士院から、優れた研究や著作を顕彰する2010年度の日本学士院賞が発表され、本学の表章(おもて・あきら)名誉教授が選ばれた。

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

3月18日、日本芸術院から、優れた芸術作品の創作や、芸術の進歩に貢献した個人に贈られる日本芸術院賞が発表され、本学の粟津則雄名誉教授が選ばれた。

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

2009年度の地域社会学会賞が発表され、西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞した。

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

工学部の中野久松教授が、2010年度の文部科学大臣表彰科学技術賞を4月13日に受賞した。

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

3月12日、日本学士院から、優れた研究や著作を顕彰する2010年度の日本学士院賞が発表され、本学の表章(おもて・あきら)名誉教授が選ばれた。



夕張市と学生センターが協定を締結

宇宙航空研究開発機構(JAXA)と連携大学院に関する協定を締結

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

なお、当日は本学の草創期に大きな貢献を果たしたボアソナード博士・梅謙次郎の没後100周年記念式

夕張市と学生センターが協定を締結

宇宙航空研究開発機構(JAXA)と連携大学院に関する協定を締結

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

表章名誉教授が日本学士院賞・恩賜賞を受賞

粟津則雄名誉教授が日本芸術院賞・恩賜賞を受賞

西城戸准教授と、森久サス研RAが地域社会学会奨励賞を受賞

中野久松工学部教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞

